

令和 4 年

第11回教育委員会会議録

(開会 令和 4 年10月14日)

(閉会 令和 4 年10月14日)

岐阜県可児市教育委員会

令和4年10月14日午後1時00分開会

会場：市役所5階第1委員会室

出席委員

堀部好彦君（教育長）

長井知子君（教育委員）

伊藤小百合君（教育委員）

梶田知靖君（教育委員）

欠席委員

小栗照代君（教育委員）

説明のために出席した者

渡辺勝彦君（事務局長）

飯田晋司君（教育総務課長）

佐野政紀君（学校教育課長）

佐藤一洋君（学校給食センター所長）

真野純次君（学校教育課指導主事）

出席委員会事務局職員

木村彰伯君（教育総務課総務係長）

古川詩織君（教育総務課総務係）

小池拓哉君（教育総務課総務係）

日程及び審議結果

1 開 会

2 教育長報告

3 教育委員報告

4 議 事

①議案第25号 可児市教育委員会表彰規則に基づく被表彰者の決定について

（原案可決）

②議案第26号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

（原案可決）

5 各課所管事項

6 委員からの提案協議事項

7 その他

8 閉 会

開会の宣告

- **教育総務課長（飯田晋司君）** 皆様、こんにちは。
本日はお集まりいただきまして誠にありがとうございます。
教育長、よろしくお願いいたします。
- **教育長（堀部好彦君）** 改めて、皆さんこんにちは。ありがとうございます。
第11回の教育委員会会議を開催させていただきます。
定足数につきましては、出席委員が過半数を満たしておりますので、この会議は成立するということでよろしくお願いいたします。
会議に先立ちまして、梶田委員が10月3日に市長から辞令を交付されております。ここで一言御挨拶をお願いしたいと思います。よろしくお願います。
- **教育委員（梶田知靖君）** 改めまして、10月1日より教育委員に任命されました梶田と申します。どうぞよろしくお願います。
私は自分の仕事柄、可児市の小・中学校には長年携わってきたのですが、教育という面では全くの素人で分からないことばかりです。これからいろいろと学ばせていただきます。精いっぱい努めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。
- **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。
これまでの御経験を踏まえた教育委員としての御活躍に期待しております。よろしくお願いをいたします。

教育長報告

- **教育長（堀部好彦君）** では、教育長報告、2点お願います。
1点は報告、2点目はお願いとなります。1点目ですが、来月の11月2日、笑顔の学校公表会が開催されます。昨年度と同様リモートでということで、関係の方々、本当に御努力をいただいて実現することができました。これは昨年度に引き続きというリモートの開催です。今年度の内容のメインなんですけれども、各校が「笑顔の“もと”」を主張していただくということです。私たちの学校の「笑顔の“もと”」はこういったことです。そのためにこんな教育活動に取り組んでいますというような趣旨で話をさせていただけると、実践を発表していただけると聞いております。大変ありがたいなあと思っております。
そこでお願いでございますが、教育委員さんにおかれましては、そういった各校の「笑顔の“もと”」の中身を十分聞き取っていただいて、学校訪問等の折に、その発表についての価値づけといいますか、お礼も含めてなんですけれども、こういった点があってもよいと思いますというようなお話をしていただけると大変ありがたいです。
また、このリモートによる開催の中で、あらかじめ動画を撮って準備をしているものの中に、「笑顔の“もと”」ロゴマークについて、お披露目の意味を込めて数分の動画を準備させていただいております。中身は、今回のロゴマーク、後でもまた説明があると思いますが、蘇南中学校の生徒の作品が採用されました。大変ありがたいことに、蘇南中学校の今井校長が、この生徒に語らせながら「笑顔の“もと”」の意味を教職員や生徒たちと共に確認をするような会を既に持っていただいておりますというふう聞いてお

ります。全校集会というような形ではなくて、リモートで各教室と校長先生と選ばれた生徒とのやり取りがリモートで公開されたようなんですけれども、とにかく「笑顔の“もと”」の趣旨及びその「笑顔の“もと”」のロゴマークの願い、そういったものが当該の学校で確認をされるなんていうようなことがあったことは大変ありがたいなあと思っております。その動画をコンパクトにまとめたものを、今度の笑顔の学校公表会のリモートの中でお披露目をさせていただくと。それをもって「笑顔の“もと”」ロゴマークのお披露目とさせていただくという趣旨でございますので、併せて御承知おきください。これが1点目です。

2点目、これはお願いです。11月11日ですが、市町村教育委員会連合会、県の連合会の研究総会が海津市、ちょっと遠いんですが、行われます。無理を言っておるのではないかなあということをおもうんですけれども、ぜひ御参加をお願いしたいなあと思っております。

といいますのは、1つは今回の研修会は、教育委員さん方に十分な研修の場として、より有意義な会とするために、少人数でそれぞれの市町村の交流ができるような工夫をしていただいております。私は、その会のたくさんある分科会の中の一つの司会を仰せつかっておるわけですが、恐らく教育長が司会をしながら、教育委員さんのお気持ちやら考えをお聞きするというような、司会としてまとめていくというようなことなのです。そんな工夫もされていると。講演を聞くだけではなくて、そういった実践交流の場もあるということで、非常に事務局の方、工夫をしていただいております。その工夫にやっぱり応えていきたいなあと思います。

それからもう一つは、来年度、県の市町村教育委員会連合会の会場なんですが、可児市となっております。これは順繰りでということで、そういった意味で教育総務課の職員が来年度の会をどう仕切っていくといいかということで、接遇やら、環境面とかというようなことも含めて勉強に行っていただくことになっております。ということです。教育委員さんもぜひ、来年は可児市でこういった会が行われるんだなあという思いで参加をしていただいて、先ほど申し上げたように、接遇のことだとか、会場の環境の状況だとか、どんなものが、どういうことをやるといいかなとかというような目で見ていただいて、教育総務の担当に感じられたことを口頭で結構ですので伝えていただくと。そんなようなことも思ひまして、お忙しいかと思いますが、何とか御参加いただけないかなあということをおもっております。これが2つ目のお願いでした。

以上、教育長からの報告等でございます。

教育委員報告

- **教育長（堀部好彦君）** 続きまして、教育委員報告でございます。

小栗委員は今日いらっしゃいませんので、長井委員をお願いします。

- **教育委員（長井知子君）** よろしくをお願いします。

教育委員としての活動は特にはありませんでした。

別件ですけれども、可児市だけではなく、最近ニュースとかを見ている、やっぱりSNSのトラブルだとか、事故だとか、事件が起こっているなあ、すごい増えたなあというのが一番に思うことなんですけれども、以前、情報モラルの講習会に行ったとき

に、LINE上のやり取りの紹介がありました。ある子が「何で来るの」というのを、それは車なのか自転車なのか「何（なに）で来るの」というのを書いたら、受け取った子は何（なん）で来るのという、どうして来るのみたいなふうに捉えた子がいて、それでトラブルになったという話を聞きました。ああやっぱり言葉は難しいなあと思ったんですけども、今はそういったLINEだけではなくて、ツイッターとか、本当に簡単に外部とつながってしまうという世の中になっています。これからはネット社会なので、携帯は必需品であります。携帯は分からないことを調べることでできるツールでもあるけれども、上手にネットのそういうモラルを守りながら付き合っていくようにすることを、私たち大人は伝えたつもり、言ったつもりではなくて、子供たちがちゃんと危険性なんかを自分事として捉えることを目標に、きちんとやっていかなきゃいけないんだろうなというのを最近よく思います。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

今の子のそういった環境を思うと、本当にそのとおりですよ。またSNSなんかは、子供は大変短い言葉でやり取りするという、今の子はね。私らなんかやと、メールはどうしても長くなる時もあるんだけど、そうではないようだから、余計にそういった誤解が生まれるということもあるんだと思います。

学校においては、情報モラル教育というようなことで、SNS等の被害に巻き込まれないとか、トラブルにならないというようなことを指導する場がありますし、あと国語科の授業において、自分の考えを分かりやすく伝えるというような学習もしておりますので、そういったところで子供たちには考えさせていきたいなあと思います。ありがとうございます。

○ **教育委員（伊藤小百合君）** よろしくお願ひいたします。

私も教育委員の活動としては特にありませんでした。

私ごとなんですけれども、先日、自治会で行われている交通安全の立哨に立ちました。時間帯が朝の子供たち、特に小学生が登校する時間帯ということで、団地の子たちがメインで通っていました。自治会からの指示は特に何もせずに立っててくれればいいよみたいなことが書いてあったんですけど、私はちょっと子供たちというか、通った人とかに声を、朝なので、おはようございますということで、自分でできる範囲のことはして声をかけました。一応交通安全の羽織は着てはいましたが、多分知らない人ということで残念なことに挨拶をしない子がほとんどで、ちょっと悲しくなりました。確かに知らない人に挨拶をしないというのはそうなのかもしれないんですけども、中には、通って行って、目を合わせてすごく元気に挨拶してくれる子もいれば、会釈する子もいますし、目が合ってもそのままスルーで通って行ってしまいう子もいろいろいたんですけども、やはり挨拶というのはコミュニケーションの基本だと思うので、子供が小学校とかに通っていたときも交通当番で立つことはあって、そのときも思っていたんですけど、しかし、学校の中に入れば挨拶はしてくれるんです、子供たちが。だけど、ちょっと一歩外に出ているとあまりしてくれない。素知らぬ顔をして、恥ずかしいとかいろいろあるのかもしれないんですけども、やっぱり地域でもそういう挨拶が、言葉に出さなくても頭を下げるとか、そういうことができればいいなというのをすごく感じました。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** 突然なんですけど、伊藤委員、それはどうしたらいいと思いますか。

○ **教育委員（伊藤小百合君）** そうですね。前、学校訪問に行ったときに、その話、大分前の校長先生のときにも話したことがあります。さっき述べたように、学校の中では挨拶はしてくれるということだったんですけど、親がこういうところで立っているというのを、1年生とか2年生とかだときちんとお話ししてあげないと分からないかもしれないんですけど、やっぱり家庭の中でも、きちんとかんこういうふうに親が子供に、地域の人が見守りをしてくれる場所があるんだよということを家庭の中で伝えることはすごく大事だと思います。

○ **教育長（堀部好彦君）** なるほど。ありがとうございます。突然振って申し訳ありませんでした。

なぜ今あえて質問をしたかという、コミュニティ・スクールのことをイメージしました。さすがは伊藤委員、学校がこういうふうに指導すべきではないかという視点は全くなく、親が、家庭がという視点でお話をさせていただきました。

前も話をしたとは思いますが、今、何でも学校。学校は教育というサービスを提供する機関で、親は子供はそのサービスを楽しむ立場であるなんていう、ここまで言ってしまう言い過ぎで、何を言っておるんやと、そんなことないよと言われる方もたくさんいらっしゃると思いますが、あえてそういう言い方をしてしまいましたが、そういった構図の中で、挨拶ができないので、学校が挨拶してよと、挨拶できるように指導してよというような、意識がもし親さんや地域の方々にあったとしたら、そうじゃなくて、地域と保護者と学校が同じ考えで、なぜ挨拶が大切なのかという教育的な値打ちも共有しながら一緒にやってみましょうよと。それぞれの立場で主体的に何か活動を生み出して、子供たちがそうやって変わっていくように、挨拶ができるようにしていきましょうよというのがコミュニティ・スクールだと思います。学校のお手伝いというレベルではなくて、親さんが、または地域が、本当に挨拶というのは社会生活の基礎なんだから、うちの地域の子供で挨拶が十分にできん子がたくさんおるといのはいかんと。10年後、20年後を考えても。なので、自分たちの力で子供たちが挨拶できるようにいろいろ考えてやろうじゃないかというような動きをつくり出していけるようなコミュニティ・スクールができるといいなあということも思いながら質問をさせていただきました。ありがとうございます。

○ **教育委員（梶田知靖君）** 私はこの10月1日から就任ということで、まだ特に委員としての活動はないんですが、私は下恵土地区ということでしたので、蘇南中学校、今渡北小学校、今渡南小学校、土田小学校には一応お電話は入れさせていただきました。自分の仕事柄ということで、先生方も私の顔のことは存じ上げていますよということで、特に御挨拶は結構ですということでしたので、また何かのついでのときにもということでしたので、今渡北小学校の村上校長先生はぜひお会いしてお話ししたいということでしたので、先日行ってまいりました。

9月30日のときにも、丹羽委員さんが今渡北小学校さんは来年1,000人を超えるようなお話をちらっとおっしゃっていたと思うんですが、全くそのとおりで、来年1,000人を超えるということで、村上校長先生が今はやっぱり教室が全然足りないということをお

っしやっていました。支援学級も1クラス、私も全然分からなかったんですが、8人編制ということで、クラスも足りないなあというのと、運動会も、だんだん校舎、キッズクラブであったり、グラウンドの敷地にいろいろ校舎が建っていつているものですから、グラウンドがだんだん狭くなって、運動会を1・2年生、3・4年生、5・6年生と3日に分けるというようなお話もしていらっしやいました。

それこそ私、今日午前中に今渡北小学校のキッズクラブのほうで仕事があったもんですから、たまたま運動会を多分やっていたらっしやったと思うんですが、ちょっと何年生かまでは分からないんですけども、小さいお子さんばかりでしたので、多分低学年かなあと思います。保護者の方の車も止まっていたので、一部親御さんも見に来ていらっしやったと思うんですけども、やっぱりちょっと寂しいなあとは思いましたが、かといって1年生と6年生のつながりがないということはないとおっしやっていましたので、その辺ではありがたいかなあと思いますけれども、一応今渡北小学校では今教室が少ないということを強くおっしやっておられました。以上になります。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

梶田委員は、本日が実質仕事始めかなあなんていうふうに私は思っておったんですが、もう既に訪問されて、校長と懇談をさせていただいておるということで大変ありがとうございます。

校長はじめ教職員の生の声を聞いていただくとか、それから子供たちの生の姿を見ていただくというのは、大変教育委員としては非常に大切な仕事のうちのひとつではないかなあと思いますので、今後ともよろしく願いいたします。ありがとうございました。

議事

○ **教育長（堀部好彦君）** それでは、次に議事に入ります。

○ **事務局長（渡辺勝彦君）** それでは、議案書を御覧ください。

表紙の裏ページの目次のとおり、本日は議案が2件です。

議案第25号 可児市教育委員会表彰規則に基づく被表彰者の決定について、議案第26号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について、以上2件についてよろしく願います。

○ **教育長（堀部好彦君）** 議案第25号 可児市教育委員会表彰規則に基づく被表彰者の決定について、議案第26号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について、その他の児童生徒校内事故、問題行動、交通事故等の記録については、個人情報やプライバシーに関する情報のため、教育委員会会議規則第14条の規定により非公開とすることにしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

各課所管事項

○ **教育長（堀部好彦君）** それでは、続きまして各課所管事項に入りたいと思います。

○ **事務局長（渡辺勝彦君）** 私からは本日はございません。以上です。

○ **教育総務課長（飯田晋司君）** 私からは1点報告させていただきます。

お手元にお配りしております、先ほど教育長もちらっとおっしやいました「笑顔の

“もと”」ロゴマーク、カラー印刷したイラストが入っているものを御覧いただきたいと思えます。

「笑顔の“もと”」ロゴマークの進捗状況ということで、先回の教育委員会会議で、作者の生徒さんに補正をお願いしていると。縮小して使用した場合や白黒で使用する機会が多いということを前提に、そのようなお願いをしているというふうに御説明しておりました。その後、絵の縁取りですね。イラストに入っていますが、縁取りとか、それから線をちょっと大きく、葉っぱの部分を大きくしていただいたりとか、そういった補正を行ったりとか、それから「笑顔の“もと”」という文字、ロゴなんですけれども、これも御本人のイラストと併せて書かれたものなんですけれども、これが若干小さかったので、縮小使用を前提に、これはデータ処理で拡大をしたようなことで、御覧のような形で完成、このロゴマークがこの形で決定したということでございます。

今後は、近々に学校へ正式に報告をさせていただいたり、また市のホームページへの掲載を経て、実際の使用開始であったり、それから「広報かに」11月号への掲載などを行ってまいります。また、先ほど教育長がおっしゃった公表会の場でも広く周知していくという形で行ってまいります。

また、作者に対しては、感謝状を贈らせていただくように予定をしておりますので、これも併せて御報告させていただきます。以上でございます。

- **教育長（堀部好彦君）** ロゴマークの感謝状ですが、とにかく取り組んでくれた中学2年生の生徒たちに教育委員会としてメッセージを発したいなあということも思っています。またちょっと代表して決まった蘇南中学校の生徒だけではなくというところで検討いただけるとありがたいです。
- **教育総務課長（飯田晋司君）** 分かりました。
- **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。
- **学校教育課長（佐野政紀君）** 9月30日以降の学校に関わる動きをお伝えします。

3点です。

1点目です。コロナ状況についてです。

小・中学校合計85名、教職員3名の陽性判明の報告がありました。学級閉鎖は2校2学級です。今日現在、閉鎖している学級はございません。現在、直近1週間平均が700人を下回っております。落ち着いている状況ですが、油断することなく、感染症対策を進めていくように学校には指示しています。

2点目です。9月中旬より、可茂教育事務所学校職員課訪問を受けております。人事管理面を中心とした訪問になります。本日も午前中に東可児中学校の訪問を受けました。現在16校中13校を終え、来週、今渡北小学校、西可児中学校、広陵中学校と迎えることとなります。夏休み以降、どの学校もおおむね順調にスタートしていることを前回の教育委員会会議で報告させていただきましたが、教育事務所からの外部評価もおおむね良好と評価をいただいております。この訪問を通して、施設・設備であったり、諸表簿の点検を振り返り、PDCAのシートをチェックする機会というふうに捉え、自校を見詰めることができます。話題の中心は、教員の時間外勤務、ICTの活用状況、不登校の実際などです。

3点目です。前回の教育委員会会議でも、学校には、心配される児童や生徒に対して

家庭への電話連絡などを行い、スムーズに学校に迎えらるるよう配慮する指導をしていることをお話しさせていただきました。特に希死念慮で報告が上がってきた児童・生徒については、担当指導主事が可茂教育事務所に報告して、対応について情報を共有するとともに、学校の窓口、生徒指導主事と連絡を重ね、様子を確認し続けています。主な希死念慮の要因は、これという理由はないが楽になりたい、祖父母へのストレス、祖母からの暴力、学校に行きたくない、いらいらなどです。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

教育研究所につきましては、なしということでもよかったですね。

○ **学校給食センター所長（佐藤一洋君）** 私からは1つです。

前回の教育委員会会議の中でも少しお話ししたんですが、11月2日、市制40周年記念献立ということで検討しております。内容としましては、可児のカレースープ、可児市産の大豆とカブを使う予定です。あと、それからパステウです。ブラジルの料理なんですけれど、小麦粉の薄い生地器具を入れて揚げた揚げギョーザのようなものです。それからメヌード、こちらはフィリピンの料理なんですが、豚肉や野菜をトマトで煮込んだものです。肉ジャガをトマト味で作ったみたいなイメージとだけいただければいいかと思えます。あと、デザートで生パインがつく形になります。

今年度、市制40周年ということで記念献立を3回やるうちの今回2回目ということになります。また子供たちの反応が楽しみなところでございます。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

以上、各課からの報告でございましたが、御質問、御意見いかがでしょうか。

じゃあ、私から教育委員さんへのお願いでございます。今日はお願ひばかりで、何かお願いお願いと何回も言っておるようでごめんなさい。

先ほど佐野学校教育課長からのお話の中に、学校訪問、学校職員課の、県教委の出先の教育事務所の訪問で話題になっていることについてのお話がありました。できればメモをしていただけると大変ありがたいんですけども、どんなことが話題になっているのかということこれから申し上げますので、項目だけね。それを基に、今後学校を訪問されるときに、教育委員としてその視点からお話を伺ったり、質問をされたりというようなことで働きかけをしていただくとありがたいなあとというふうに思っています。

1つは、全国学力・学習状況調査、全国学調というふうに言っているやつですが、この結果を踏まえた指導の改善、どんな授業づくりをしておられますかというようなことで事務所は興味・関心を持っております。これについては、11月2日の笑顔の学校の公表会でどんな授業づくりをしておるのかということを見ていく視点にもなるかなあということも思っています。1つ目は、全国学調の結果を踏まえた指導改善ということが話題になっているよということですよ。

2つ目は、授業に関わることでいいますと、ICTの活用です。ICTの活用、どのように活用しておられますかということも話題に上げることが多いようです。ほかにも、例えばこれは教育委員さん方も非常に関心の高いところで、不登校です。不登校についても、どの学校も問題ですというようなことで校長は異口同音に話をしております。教育事務所もそういった捉えで、不登校対策についての協議とまではいかないんですけども、時間がなかなかないので、状況を共有しているようなことがございます。

そして、もう一つ上げるとすれば、希死念慮です。自分、死んでしまいたいというふうに訴える子が本当に増えてきています。梶田委員、小学生もよくおるんですよ。今、可児市内。だから、梶田委員がPTA会長さんをやっておられた頃とは状況が違います。そういった子が少しずつ増えてきている。小学校も心配をしなくちゃいけないような状況になってきている。消えてしまいたいという表現をする子もいるんですね。これはあまり聞いたことないでしょう、梶田さん。死にたいではなくて、消えてしまいたい。微妙な何か違いがあるのかなあと。自分自身の存在がもともと希薄で、消えちゃいたいというようなニュアンスも僕は感じるんだけどということで、今の可児市の子供たちのそういった闇の部分にも私たちは目を向けなくちゃいけないんじゃないかなあとということをおもいましたので、今申し上げたような視点を持って訪問していただき、教職員と共に考えていただけると大変ありがたいです。

ほか、よろしかったですかね。

〔挙手する者なし〕

ありがとうございます。

委員からの提案協議事項

- **教育長（堀部好彦君）** では、次に教育委員からの提案協議事項についてを議題といたします。

何か提案ございますでしょうか。よろしかったですか。

〔挙手する者なし〕

では、今後もそういった提案協議事項ありましたらよろしくお願いをします。

その他

- **教育長（堀部好彦君）** 次に、その他の次回の日程等について。
- **教育総務課長（飯田晋司君）** 先月決めていただきました11月10日木曜日午前9時からお願いいたします。場所は、市役所の4階第3会議室でございます。また、同日の午後1時から、議会の教育福祉委員会との懇談会が入っておりますので、併せて御予定をお願いいたします。

12月の日程ですけれども、12月15日木曜日はいかがでしょうか。大丈夫ですかね。

〔「はい」の声あり〕

それでは、12月15日9時からということでお願いしたいと思います。以上です。

- **教育長（堀部好彦君）** 12月15日9時からということでお願いをしたいと思います。では、本日は次の会もありますので、休憩なしで進めたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

ありがとうございます。

（以下非公開）

(以上非公開)

閉会の宣告

- **教育長（堀部好彦君）** 以上で全て終わりましたので、これにて教育委員会会議を閉会します。ありがとうございました。

閉会 午後 2 時25分